

学校通信

学校生活における大切なお知らせです

2013年1月20日発行 第117号（毎月1回発行）

- スケジュール（1/21～3/26） P3
- 教務からのお知らせ P4～P8
- 事務室からのお知らせ P9～P10
- 進路支援からのお知らせ P11～P17
- 生徒支援からのお知らせ P18～P20
 - スクーリングについて（P18）
 - 保健室からのお知らせ（P19）
 - 「カウンセリングスペース」からのお知らせ（P19）
- 今月の聖句 P21

<同封物>

- 特別活動（映画・その他）のご案内（緑・両面）<全員>
- 「進学教育センター」だより（桃）<全員>
- 進路ニュース（青）<3年次>
- 「介護講座」のご案内（黄・両面）<全員>

●「筆記式テスト」は、2月5日（火）、6日（水）、7日（木）、8日（月）に実施します。

●「課題式テスト」の提出締切日は、2月12日（火）（当日消印有効）です。

YMCA学院高等学校

TEL 06(6779)5690 FAX 06(6779)1831 <http://www.ymcagakuin.ac.jp>

「学校通信」はバックナンバーを含め、本校のホームページで閲覧できます。

「教員ブログ」を始めています。本校のホームページをご覧ください。



それぞれのスタートを願って

みなさん、お正月はどのように過ごされましたか。年末・年始とみなさんそれぞれの楽しみ方があったのではないのでしょうか。新年を迎え、みなさんにとって良き歩みが始まることを願っています。

さて、先日、3年前に起きたハイチ大震災のことが新聞等で報じられ、いまだに30万人以上の被災者の方々がテント生活を強いられていると聞き、驚かされました。日本では、みなさんが経験した「3.11 東日本大震災」から2年の歳月が流れようとしており、現在もなお復興の途中にあり、「1.17 阪神淡路大震災」からは18年が経ちます。これらの自然災害は、私たちの生活が自然とともにあることを痛感させられる出来事ばかりですね。人と自然の関係を考えることは、みなさんが良き歩みをするためにも大切なことではないかと思えます。今年の3月11日、みなさんは、何を感じ、何を思い過ごされることでしょうか？

最後になりますが、後期のスクーリングについては「総合的な学習の時間B」など若干の講座を残し、ほぼ終了しました。次は、2月5日（火）から始まる「単位認定テスト」です。寒い日が続いていますので、体調管理に気をつけて、万全の体調で挑んでください。



本校の卒業要件

- ① 高校に3年以上在学すること。
- ② 74単位以上修得すること。
- ③ 必修科目は履修認定を得ること。
- ④ 「総合的な学習の時間」を3単位以上修得すること。
- ⑤ 特別活動に30時間以上参加すること。

(『2012年度版 学務の手引き』より抜粋)

大阪YMCA 年間聖句

あたら
「新しいぶどう酒は、
あたら
新しい皮袋に入れねばならない。」

ルカによる福音書 5章 38節 (新共同訳)

Raising strong children and building a loving community
OSAKAYMCA  Since 1882

2012年6月～2013年6月

スケジュール(1/21~3/26)

日	曜	行事予定など
1 月		
1/21	月	センター試験自己採点 (13時~15時)
1/22	火	1/7以降返却の「再提出」レポート提出締切日 (17時学校必着)
1/23	水	1月集中講座レポート提出締切日 (17時学校必着)
1/25	金	〔学習状況報告(最終)〕、〔単位認定テスト受験資格確認表〕、 〔筆記式テスト〕出題範囲一覧・時間割〔レポート解答例集〕等発送予定
1/28	月	「課題式テスト」発送予定、進路サポートスペース (10時~16時)
1/30	水	「総合的な学習の時間B」(「震災支援からみえたもの」「絵本は心の処方箋」)
2 月		
2/1	金	「総合的な学習の時間B」(「アケサレ」「絶望から始めよう」「議会の仕組み」)
2	土	
3	日	
4	月	進路サポートスペース (10時~16時)
5	火	「筆記式テスト」、 特別活動：合同求人説明会 (12:00~16:00、難波御堂筋ホール)
6	水	「筆記式テスト」、カウンセリングスペース (13:30~16:30)
7	木	「筆記式テスト」
8	金	「筆記式テスト」、カウンセリングスペース (13:30~16:30)
9	土	
10	日	
11	月	(建国記念の日)
12	火	「課題式テスト」提出締切日(郵便消印有効)、「筆記式テスト」の追テスト日
13	水	講座「課題研究」レポート最終締切日
14	木	
15	金	〔筆記式テスト結果〕〔再テスト・再テスト課題の案内〕 〔筆記式テスト答案〕発送予定
16	土	
17	日	
18	月	進路サポートスペース (10時~16時)
19	火	
20	水	〔学校通信〕発送予定
21	木	「筆記式テスト」の「再テスト」日、「再テスト課題」提出締切日 (17時必着)
22	金	
23	土	1年次・2年次保護者対象「保護者ととともに進路を考える会」
24	日	
25	月	進路サポートスペース (10時~16時)
26	火	
27	水	
28	木	
3 月		
3/5	月	進路サポートスペース (10時~16時)
3/8	金	12年度後期卒業式(大阪YMCA会館。該当者のみ)
3/11	月	進路サポートスペース (10時~16時)
3/15	金	特別活動：ホームルーム、13年度前期講座説明会、 特別活動：進路ガイダンス
3/18	月	進路サポートスペース (10時~16時)
3/19	火	特別活動：13年度前期講座登録(2・3年次生、予定)
3/21	木	特別活動：13年度前期講座登録(2・3年次生、予定)、〔学校通信〕発送予定
3/22	金	特別活動：13年度前期講座登録(2・3年次生、予定)
3/25	月	特別活動：13年度前期講座登録(1年次生、予定) 進路サポートスペース (10時~16時)
3/26	火	特別活動：13年度前期講座登録(1年次生、予定)

教務からのお知らせ

重要！！

【「後期学習状況報告」などの発送】 1月25日（金）

■後期最終の〔学習状況報告〕を1月25日（金）に発送します。（予定）

〔「単位認定テスト受験資格確認表」（個人別）〕〔単位認定テストの実施方法および、「筆記式テスト」出題範囲等一覧と日程・時間割〕〔レポート解答例集〕〔特別活動参加時間数（個人別）〕が同封されますので、必ず確認してください。

（1月集中講座については、2月初めに改めてお送りいたします）

■各講座の＜テスト受験資格の有無＞＜テスト実施方法・出題範囲＞を確認し、＜レポート解答例＞で復習して、しっかり「単位認定テスト」に備えましょう。

【単位認定テスト「筆記式テスト」】 2月5日（火）、6日（水）、7日（木）、8日（金）

■「筆記式テスト」は 2月5日（火）、6日（水）、7日（木）、8日（金）に実施します。

いまからスケジュールを調整しておいてください。

■「筆記式テスト」は、スクーリングの曜日・時限とは異なる時間割で実施します。

●筆記式テストは、個人別の「単位認定テスト受験資格確認表」に記載されている、日付・時限・教室で受験してください。

（座席は指定です。座席表は当日教室に掲示します）

●筆記式テスト受験には、「生徒証」「筆記用具」「受験資格確認表」が必要です。

*その他テスト受験に必要なものは、講座別に指定されていますので、

「筆記式テスト出題範囲等一覧」（P.6～7）で確認ください。

*「生徒証」を失くしている人は、至急再発行の手続きをしてください。

※「オーラルコミュニケーションⅠ」の筆記式テストを受験する人は、「受験資格確認表」に表示されている時限と違いますので、注意書きで確認してください。

<「受験資格確認表」に記載の日時に受験できない場合は、「追テスト」受験>

・指定の日時に筆記式テストを受けることができない場合は、申込みをして「追テスト」を受験してください。

・「追テスト」は、該当講座のテスト実施時間以降、テスト期間中の別時限で受験できます。

（申込み当日の受験も可能です）

・追テスト受験には、追テスト料が1講座につき1,000円必要です。（職員室受付で納入）

・上記テスト期間中に受験できない場合は、2月12日（火）に受験できます。

・届け出に際しては、事情・理由は問いません。（病院の診断書などは不要です）

ただし、インフルエンザのように出席停止が求められる病気や大学受験など、相当の理由があると認められる場合は、診断書・証明書の提出や受験票の呈示^{ていじ}などにより、追テスト料金が免除となります。

・いったん納入された追テスト料は、理由に関わらず返金できませんので、あらかじめご了承ください。

<遅刻や欠席などで受験できなかった場合は、「追テスト」受験>

- ・遅刻や欠席などで受験できなかった場合は、申込みをして「追テスト」を受験してください。
- ・「追テスト」は、該当講座のテスト実施時間以降、テスト期間中に受験できます。
(申込み当日の受験も可能です)
- ・追テスト受験には、追テスト料が1講座につき1,000円必要です。(職員室受付で納入)
- ・いったん納入された追テスト料は、理由に関わらず返金できませんので、あらかじめご了承ください。

<「筆記式テスト」が不合格になった場合は、「再テスト」受験、「再テスト課題」提出>

- ・「筆記式テスト」が不合格となった講座は、「再テスト」[2月21日(木)に実施]を受験
(講座によっては「再テスト課題」提出)してください。
- ・「再テスト」受験、「再テスト課題」提出が必要な人には、「筆記式テスト結果」の送付の際(2/15)に、個人別にお知らせします。
- ・再テスト受験・再テスト課題提出には、再テスト・再テスト課題料が1講座につき1,000円必要です。(期日までに振込みで納入)
- ・いったん納入された再テスト・再テスト課題料についても、理由に関わらず返金できませんので、あらかじめご了承ください。

<台風などによる休校の場合>

- ・台風による警報発令などのために休校になる場合の決まりは、『2012年度版学務の手引き』(P.37)に載っています。
- ・今回のテスト期間中に休校となった場合、その日のテストは、2月12日(火)に同じ時限で実施します。その場合は、同日予定の追テストは、翌2月13日(水)に変更になります。

【単位認定テスト「課題式テスト」】

- 「課題式テスト」実施講座で、履修認定されている人には、「課題式テスト」を1月28日(月)に学校より送付予定です。
- 1月中に「課題式テスト」が届かない場合は、学校に連絡してください。

課題式テストの提出期限は、2月12日(火)17時です。
(郵送の場合は、2/12 郵便消印有効)

- 課題式テストには、追テスト、再テストはありませんので、しっかり取り組み、締切日までに提出しましょう。(締切日までに提出しなければ単位修得できません)

【単位認定テスト「実技式テスト」】

- 「実技式テスト」はスクーリング期間中に実施し、終了しています。

講 座	実施方法	出 題 範 囲	筆記用具以外で テストに必要なもの ^(注)
国語表現 I	筆記式	レポート①～⑥。敬語、四字熟語、など言葉に関する問題。 記述式の問題。	
国語総合 a	筆記式	レポート①～⑥	
国語総合 b	筆記式	レポート①～⑥	
現代文 b	筆記式	レポート①～⑥およびその範囲の教科書	
古典 b	筆記式	レポート①～⑥	
国語演習 b	筆記式	レポート①～⑨から	
世界史 A	筆記式	レポート①～⑥。特に③～⑥。選択、一部記述式。	
世界史 B [㊦]	筆記式	レポート①～⑥。記述式中心	
日本史 A	筆記式	レポート①～⑥	
日本史 B [㊦]	筆記式	レポート①～⑥	
地理 A	筆記式	レポート①～⑥	
現代社会	筆記式	レポート①～⑥ 解答例※印要注意 ニュースについての感想	
倫理	筆記式	レポート①～⑥ 選択、一部記述式。	
政治・経済	筆記式	レポート①～⑥ 解答例※印要注意 ニュースについての感想	
公民演習 a	筆記式	レポート①～⑥ 解答例太字要注意	
数学基礎	筆記式	レポート①～⑥	
数学 I α [㊤]	筆記式	レポート①～⑥	
数学 I α [㊦]	筆記式	レポート①～⑥	
数学 I β [㊤]	筆記式	レポート①～⑥	
数学 I β [㊦]	筆記式	レポート①～⑥	
数学 II b	筆記式	レポート①～⑥	
数学 A	筆記式	レポート①～⑥	
数学 B	筆記式	レポート①～⑥	
数学演習 b	筆記式	レポート①～⑨	
理科基礎	筆記式	教科書 P.5～16、P.32～57、P.86～113	教科書
理科総合 A	筆記式	教科書 全部	教科書
理科総合 B	筆記式	教科書 P.22～114	教科書
科学と人間生活	筆記式	教科書 P.5～39、P.74～87、P.106～139	教科書
化学 I	筆記式	教科書 全部	教科書
生物 I	筆記式	教科書 全部	教科書
体育 a, b, c, f, g, h	実技式		
保健	筆記式	レポート①～⑥	
美術 I	課題式		
書道 I	課題式		
ペン習字	課題式		
オーラル・コミュニケーション I	筆記式	レポート①～⑥ [1 人約 5 分間の面接テストを実施]	
英語 I α [㊤]	筆記式	レポート②③④⑤ (レポート④は、内容理解問題)	教科書
英語 I α [㊦]	筆記式	教科書 Lesson 6, 7, 8, 9、レポート①②③④	教科書
英語 I β	筆記式	教科書 Lesson 2, 3, 7, 9、レポート②③⑥⑧⑨	
英語 II α [㊤]	筆記式	レポート②③④⑥	
英語 II α [㊦]	筆記式	レポート②③④⑥	
英語 II β [㊤]	筆記式	教科書 Lesson 1, 2, 3、レポート①～⑥	
英語 II β [㊦]	筆記式	教科書 Lesson 7, 9, 10、レポート①～⑥	
リーディング	筆記式	レポート①～⑨	
ライティング	筆記式	レポート①～⑧ 教科書の問題を中心に	英和辞書（電子辞書可）
英語基礎 I	筆記式	レポート①～⑥、Lesson1～7	
英語演習 b	筆記式	レポート⑤⑥⑦⑧⑨	辞書（電子辞書可、スマートフォン等不可）
韓国・朝鮮語入門	筆記式	教科書 第 1 課～第 14 課、レポート①～⑨	教科書
中国語入門	筆記式	教科書 第 1 課～第 5 課、レポート①～⑨	教科書

講 座	実施方法	出 題 範 囲	筆記用具以外で テストに必要なもの ^(注)
家庭基礎	筆記式	レポート①～⑥	
家庭総合a	筆記式	レポート①～⑥	
家庭総合b	筆記式	レポート①～⑥	
服飾手芸	実技式		
調理	筆記式	レポート①と資料から	
情報A基礎	課題式		
情報A応用	課題式		
体感する初対教	課題式		
初めて知る初対教	課題式		
聖書に親しむ	課題式		
現代に生きる初対教	課題式		
産業社会と人間	課題式		
産業社会と人間C	課題式		
社会福祉入門	筆記式	レポートを中心に、教科書の内容	教科書、添削済みレポート(解答例不可)
発達と保育	筆記式	レポート①～⑥	
福祉リレーション	課題式		
福祉実習基礎	課題式		
障がい者とともに	課題式		
多文化共生考	課題式		
ジェンダー入門	課題式		
からだづくり運動	実技式		
救急法	実技式		
海洋スポーツ	実技式		
ウエルネス概論	課題式		
ヨガ	課題式		
地球にやさしい暮らし方	課題式		
森林体験	課題式		
文書作成	課題式		
表計算Ⅰ	課題式		
表計算Ⅱ	課題式		
コンピュータ概論	筆記式	レポート①～⑤を中心に教科書の内容	
インターネット	課題式		
ホームページ作成	課題式		
ホームページ作成応用	課題式		
映画で学ぶ世界史	筆記式	レポート6回分から	
ボランティアを考える	課題式		
服飾文化	筆記式	レポート①～⑥	
星空への招待	課題式		

〔注〕＊「筆記式テスト」は、「受験資格確認表」に記載の日時・教室で受験してください。
(「受験資格確認表」は、1/25(金)に学校から送付する予定です)

＊「筆記式テスト」受験には、「受験資格確認表」「生徒証」、筆記用具(鉛筆・消しゴム等)が必要です。
(「筆記式テスト」受験に必要なものは、各講座で必要なものも含め、学校での貸し出しはできません)

＊「課題式テスト」は、該当者に1月28日(月)に学校から送付予定です。自宅で取り組んでください。
「課題式テスト」の提出期限は、2月12日(火)17時です。(郵送の場合は、2月12日の郵便消印有効)

＊「実技式テスト」は、スクーリング期間中に終了しています。

＊「総合的な学習の時間」は、単位認定テストはありません。

＊「課題研究」は、最終レポート(作品)が、テストの代わりになります。(最終レポート締め切りは、2/13(水))

【「総合的な学習の時間B」登録者の皆さんへ】

- 「総合的な学習の時間B」は、1月30日（水）・2月1日（金）に実施します。
受講希望テーマを提出した人には、「受講テーマ決定の通知」「講座要項」「事前レポート」を、1月15日（火）にお送りしていますのでご確認ください。
- 「事前レポート」を作成し（当日持参のこと）、定められた日時に、間違いなく、遅れず出席してください。

【2013年3月卒業予定の皆さんへ】

- 高校の卒業要件には、「必修科目の履修」「74単位以上の修得」「30時間以上の特別活動参加」「高校に3年以上在籍」などがあります。
これらのうち1つでも欠けると、すでに就職内定や大学合格していても卒業は認められません。
- この3月卒業予定の皆さんで、万一、必修科目の履修、74単位以上の修得という卒業要件達成に必要な講座が履修不認定となった場合は、「卒業予定の意思確認書」を提出済みの方に限り、その講座や単位数により、『卒業認定の特例』（『2012年度版学務の手引き』P.12参照）を適用できる場合があります、該当者に連絡します。
- 特別活動の参加時間数が不足の人は、2月22日（金）までに必ず充足させてください。**
（12月号および今回同封の「特別活動のお知らせ」参照）
- 卒業認定までの日程等については、1月29日（火）に、卒業予定者の方に個別にお送りする予定です。

【2012年度後期卒業式】 3月8日（金）

- 卒業式は、大阪YMCA会館（大阪市西区土佐堀1-5-6）で行います。
（式場の広さの都合上、本校ではありませんのでお間違えないように願います。）
- 卒業決定者には、3月初めに、詳しいお知らせをお送りします。

【2013年度前期講座登録について】

- 3月15日（金）にホームルームを行います。（特別活動1時間）
そこで後期の成績表をお渡しした後、次年度前期の講座登録（受講する講座の申込み）について説明し、「担任と講座登録する日時の予約」をします。
- 2013年度前期の講座登録は、3月19日（火）～3月26日（火）に行います。（土日祝は除く）
この期間中に年次別に指定された日に、担任と予約した時間に個人別に講座登録を行います。
くわしくは、2月号の学校通信でお知らせします。
- 2013年度の施設設備費を期日（3月15日）までに納入されないと次年度の講座登録はできません。
（「事務室からのお知らせ」（P.10）参照）

事務室からのお知らせ

【住所等変更手続きについて】

■現在、学校に届けている住所や電話番号などが変更になった場合は、速やかに「各種変更届」に記入・捺印のうえ事務室へ提出してください。

あわせて生徒証明書の再発行が必要な場合は、写真を提出してください。

また、通学経路が変わる場合は、「通学割引証申請カード」を変更しますのであわせて提出してください。届出用紙は事務室にある他、『2012年度版 学務の手引き』の巻末にもあります。コピーして使用してください。

■学校からはレポートや成績に関する書類等、重要な郵便物を定期的を送付しています。

住所変更の際は、郵便物が変更前の住所に届いてしまうことがないように、郵便局に「転居届」を提出し、必ず郵便物転送の手続きを行ってください。

【受験に必要な証明書発行手続きについて】

■受験に必要な証明書を必要とする場合は、「証明書発行願（受験用）」に記入して原則として下記の①（窓口申込）により申し込んでください。特別な事情がある場合には下記②（郵送申込）も受け付けますが、必ず電話でHR担任と確認のうえ行ってください。電話・FAXやメールでは申込みできません。

■証明書発行までに1週間を要します。下記の表を確認のうえ日数の余裕を持って手続きしてください。

①窓口申込：受験予定校の願書・募集要項を持参してHR担任と相談、「証明書発行願（受験用）」を記入のうえ担任確認印をもらってから事務室窓口へ手数料を添えて申し込んでください。（生徒証明書の提示が必要）

②郵送申込：『2012年度版 学務の手引き』巻末の「証明書発行願（受験用）」をコピーして記入・押印し、手数料と返信郵送料の合計料金分の郵便切手を同封して郵送してください。（郵便が事務室に届いた日が受付日となります。発行に日時を要しますので、余裕をもって申し込んでください。）

※必ず事前に電話でHR担任と確認のうえ行ってください。

手 数 料
発 行 日

種 類	申込用紙	通 常		英文発行	
		手数料	発行日	手数料	発行日
成績・単位修得(見込) 証明書	証明書発行願 (受験用)	300 円	受付から 1 週間後	300 円	受付から 1 週間後
調査書					
推薦書		500 円	1,000 円		

返信郵送料

証明書の枚数	郵送料(普通)	速達料金
1～2 通まで	80 円	+270 円
3～5 通まで	90 円	
6～10 通まで	140 円	

【高等学校等就学支援金について（対象者のみ）】

■後期の講座登録を行わない場合は、支援金はありませんが、対象月数が減ってしまいます。

「休学」の手続きとともに支援金の「停止」手続きが必要です。必ず手続きをしてください。

■年度の途中で婚姻またはその解消により、保護者に変更があった場合は、新たに申請書の提出が必要です。毎月初日の保護者の市町村民税の所得割額が基準となりますので、加算の対象となる場合は、必ずその時点で手続きを行ってください。

■今後の加算申請については、提出があった月の翌月から支給対象とすることができます。しかし、学校が定める期限までに提出できなかったやむを得ない理由があると知事が認めた場合は、例外的に支給開始月を遡^{そきゅう}及することができるということです。

この場合は、やむを得ない理由を記載した「理由書（学校にあります）」の添付が必要です。

該当する場合は、事務室へお申し出ください。

なお、今年度分の手続きについては、2月末までの受付となります。

【新年度事務手続きについて】

■新年度（2013年度）を迎えるにあたって、次年度も在籍予定の場合は、「2013年度施設設備費」の納入と生徒証明書用写真の提出が必要となります。

「2013年度施設設備費納入のご案内」と「2013年度生徒証明書」用に必要な写真の提出用紙を2月中旬に送付いたしますのでご予約いただき、必ずお手続きください。

（次年度「休学」する場合も同様の手続きが必要です。）

①2013年度施設設備費（40,000円）の納入について

納入期限は3月15日（金）の予定です。納入手続きがない場合、2013年度前期の講座登録ができません。また、在学の意思がないとみなし、退学になる場合があります。

なお、施設設備費の延納手続きはできませんのでご注意ください。

②「2013年度生徒証明書」について

「2013年度生徒証明書」用写真の提出が必要です。「2013年度施設設備費」納入の案内とともに提出用紙を送付いたしますのであらかじめ写真を用意しておいてください。

（証明用・背景なし・タテ3、5cm×ヨコ2、5cm・1枚）

【2012年度後期学費の納入について】

■後期の学費について、分割納入及び1月延納の手続きをされている場合は、今月の納入期限が

1月25日（金）となっています。学校より送付しました「延納・分割納入についてのお知らせ」を確認のうえ、期日までに納入手続きをしてください。

なお、上記の日程が後期学費の最終納入期限日となっています。

進路支援からのお知らせ

《進路について考えている皆さんへ》

【1年間でしっかりと締めくくりましょう】

- 卒業年次生にとって高校生活を締めくくる大切な時期となりました。また、1、2年次生にとっては今年度後期の総まとめをする時期になりました。次へのステップのためにも、来月の単位認定テストにむけて全力で取り組んでほしいと願っています。

【進路相談について】

- 本校では、進路相談につきましては、ホームルーム担任と年間を通じて随時（ずいじ）行なっています。ご希望の方はホームルーム担任と面談日時を調整してください。

【3階「進路コーナー」を活用しよう】

- 進路（進学・就職）に関する情報は3階「進路コーナー」に掲示しています。また「進路コーナー」に置いてある案内書や募集要項は自由に持ち帰ることができますので活用してください。なお、進路に関する情報は、1階職員室カウンターでも見るすることができます。

【「オープンキャンパス」に参加しよう】

- 進学を希望している人はオープンキャンパス（学校見学会）に積極的に参加し、自分の目で各大学・短大・専門学校の特徴を確認しましょう。
- 「オープンキャンパス」に参加すると特別活動2時間分（上限は10時間）が認定されます。**1階職員室カウンターで「参加報告書」を受け取り、必要事項を記入して提出してください。その際、当日配布されたプリントや担当者の名刺など、参加の証明になるものを貼ってください。

【進路サポートスペースより】

- 毎週月曜日に《**進路サポートスペース**》を設け、卒業後の進路について幅広い相談を行なっています。一人で決めるのが難しい将来の方向を、カウンセラーの方と一緒に考えていきませんか。予約も受け付けています。詳しくは1階職員室カウンターで進路担当者までお問い合わせください。
- 時間および場所（毎週月曜日）は次のとおりです。**

・10:00～13:00（2階 カウンセリングルーム） / 14:00～16:00（1階 ロビー・ブース）



≪1、2年次生の皆さんへ≫

【進路の方向性を定めよう】

- 単位認定テストが終わると、1、2年次生の皆さんは新しい年度にむけての準備期間に入ります。特に2年次生の皆さんは、卒業後の進路について本格的に考える時期にさしかかります。進学か就職か、また進学の場合は大学、短大、専門学校の内いずれなのか、就職の場合は学校紹介か、自分でさがすのか、公務員試験を受験するのかなど、ある程度の方角を出すようにしてください。
- 3月15日（金）に1、2年次生の生徒の皆さんを対象に進路ガイダンスを実施する予定です。詳細は次号の学校通信で案内します。
- 1、2年次生とも3月の講座登録時に簡単な進路希望調査を行います。**予定しておいてください。

【『保護者とともに進路を考える会（1、2年次生保護者対象）』について】

- 1、2年次生の保護者の方を対象に、下記の日程で『**保護者とともに進路を考える会**』を行ないます。ぜひご予約くださいますようお願いいたします。詳細につきましては、後日ご案内いたします。なお、今回は保護者の方のみを対象としております。ご了承願います。

◎ 日 程 : **2月23日（土）**

◎ 時 間 : 1年次生 10:00～11:00 [本校ライブラリ] (予定)

2年次生 11:30～12:30 [本校309教室] (予定)

【来年度卒業予定者の進路スケジュール（予定）】

新年度に入ると、6月からAO入試のエントリーや公務員試験の出願が始まります。その後、7月に高卒求人票の閲覧（えつらん）が、8月にAO入試の出願がそれぞれ始まります。9月に入ると、学校紹介での就職選考、指定校推薦入試の校内申込み、大学入試センター試験の出願手続きと続きます。また、10月から11月にかけて推薦入試が、2月から3月にかけて一般入試が行われます。それぞれそのための準備期間のことを考えに入れると、今から進路の実現に向けて動き始めても決して遅くありません。進路未定の人も、できるだけ早い時期に進路の方角を出すようにしてください。

月	校 内	進 学	就 職
4月	第1回進路ガイダンス	オープンキャンパス（年間通じて）	
5月			
6月	第2回進路ガイダンス 保護者とともに進路を考える会	AO入試エントリー開始	公務員試験出願開始
7月	第3回進路ガイダンス		高卒求人票閲覧開始
8月	第4回進路ガイダンス	AO入試出願開始	
9月	センター試験説明会 指定校推薦校内締切（1次）		学校紹介就職応募開始 学校紹介就職選考開始
10月	センター試験志願票校内締切	推薦入試（～11月） センター試験出願（学校より）	
11月			合同求人説明会（予定）
12月	第5回進路ガイダンス		
1月	センター試験自己採点 センター試験データ解説	センター試験 私立大学・短大・専門学校 一般入試（～3月）	
2月		国公立大学前期試験	合同求人説明会（予定）
3月		国公立大学中期・後期試験	

≪卒業年次生の皆さんへ≫

【最善を尽くそう】

- すでに進路の決まっている人もいますが、これから大詰めをむかえる人も多いと思います。また、卒業が見えてきたことで、これから進学・就職にむけて動き出す人もいます。**健康に留意し、最後まであきらめずにがんばってください。**
- なお、高校の卒業要件を満たすことができないと、**すでに大学・短大・専門学校に合格、もしくは就職選考で内定していても、卒業は認められませんので注意してください。**
- 進路の方向が定まらなかつたり、また入試結果や選考結果が思わしくなかつたりして、これからどうしたら良いか悩んでいる人もいます。それぞれ状況は違うと思いますが、**進路についてひとりで考えていてもわからない場合、まずはホームルーム担任に相談してください。**

【大学入試センター試験自己採点とその後の出願について】（12月号でも案内しています。）

- 本校は「ベネッセ・駿台データネット（自己採点集計会）」に参加しています。**大学入試センター試験の受験者は、下記の要領で自己採点結果および志望校を所定の用紙に記入し、進路担当者に提出してください。**

≪日時≫ 1月21日（月）13:00～15:00（受付は15:00に終了します。）

≪教室≫ 306教室

≪持参するもの≫ 筆記具、センター試験問題用紙

- 自己採点では各受験科目の得点を算出します。その際、科目によってIとII、AとB等の区別に注意してください。また、**国語は現代文・古文・漢文のそれぞれの得点も必要になります。**なお、自宅で各科目の得点集計をしておくと短時間で終わります。
- 自己採点では受験番号の記入欄がありますので、番号を控えておいてください。なお、**受験票は国公立大学の2次試験および入学手続きの際に必要ですので、必ず保管しておいてください。**
- 個人成績表（志望校別の合格可能性の判定）は、1月25日（金）12:00より配付の予定です。1階職員室カウンターで進路担当者に申し出てください。出願校決定のための進路相談を希望する人は、事前にホームルーム担任と日時を調整しておいてください。
- 進学教育センターに通っている人は、自己採点とその後の進路相談については、2階進学教育センターにお問い合わせください。**



【大学の一般入試を控えている皆さんへ】

■受験日までの過ごし方

- ◎**睡眠を十分にとり、生活のリズムを朝型にしておきましょう。**
- ◎**健康を第一に考え、栄養のバランスがとれた食生活を心がけましょう。**
- ◎**風邪やインフルエンザの予防を心がけ、うがいと手洗いを励行しましょう。**
- ◎受験会場の下見をし、交通機関や所要時間、時刻表などを確認しておきましょう。
- ◎当日の携行品（持っていくもの）を確認しておきましょう。
- ◎宿泊が必要な場合、すみやかにホテルや交通機関のチケットの手配をしましょう。
- ◎知識や理解の定着に重点を置いて学習を継続しましょう。
- ◎気持ちの上で負けないようにしましょう。

■受験当日について

- ◎**余裕を持って 30 分前には受験場に到着するようにしましょう。**
- ◎受験場についたらトイレの場所を確認しておきましょう。
- ◎受験場によって暖房のきき具合が違うことがあります。着脱可能な重ね着をしておくといいでしょう。カイロやひざかけなどを用意しておくのも良いです。
- ◎自分の席に座ったら、深呼吸をしたり軽く体をほぐしたりするなど、緊張をやわらげるようにしましょう。使い慣れた参考書を見ていると気持ちが落ち着くことが多いです。反対に緊張するのは当たり前のことと開き直るのも良い方法です。多少緊張している方が実力を発揮できるものです。
- ◎携帯電話の扱いについては、大学の指示に従うようにしてください。

■試験が始まったら

- ◎まず答案用紙に受験番号などの必要事項を記入しましょう。
- ◎次に問題すべてにざっと目を通し、大まかな時間配分を考えましょう。
- ◎焦らず問題文を正確に読み取りましょう。気持ちが先走ると問題を正しく理解できません。
- ◎**得意な問題から取り組みましょう。一問解いたことで気持ちが落ち着いてきます。**
- ◎**途中でつまったら、次の問題に進んで、あとからじっくりやり直すと良いでしょう。**わからない問題が続いたら一呼吸おき、気分を切りかえましょう。また、解答に自信が持てない問題はチェックしておき、あとでもう一度見直しましょう。
- ◎**時間の限り答案を確認し、不注意なミスをなくしましょう。**不注意なミスがあると、せっかくできていても得点に結びつきません。

■合否発表があったら

- ◎第一志望校に合格したら、期日までに入学手続きをし、新しい生活に備えてください。
- ◎第一志望校に不合格の場合、第二志望校に入学手続きをするか、3月入試にチャレンジするか、あるいは浪人して次年度に備えるかなど、じっくり考えてください。
- ◎なお、**3月入試までがんばって、最後に良い結果を出すケースも多いです。最後まであきらめないようにしてください。**

【募集要項（願書）の入手について】

- 募集要項（願書）を入手するには、ホームページから申し込むか、願書一括サービスを利用するなどの方法があります。オープンキャンパス（学校見学会）で入手できる場合もあります。いずれにしても、はやめに志望校の募集要項（願書）を取り寄せるようにしてください。
- インターネットを通じて出願手続をする大学・短大・専門学校が増えています。受験料の割引制度が適用されるケースがありますので、よく調べてください。

【調査書・推薦書の発行について】

- 大学・短大・専門学校に出願する際、高校が発行する「調査書」が必要になります。調査書が必要な卒業年次生は、1階職員室カウンターで「**証明書発行願（受験用）**」を受け取り、必要事項を記入した上でホームルーム担任に申し出てください。その際、**出願先、受験方式は必ず記入してください**。出願先が決まっていない場合、調査書の発行はできません。また、専願を含む場合は原則として調査書の発行は1通です。
- 「調査書」の発行には、申込みから1週間かかります。必要な費用を添えて余裕をもって事務室に申し込んでください。**郵送での手続きも可能です。
- 「推薦書」の発行については、作成に時間がかかる場合もありますので、早めに担任に申し込んでください。本校が「推薦書」を発行する場合、前期末で54単位以上（指定校推薦の場合は60単位以上）修得していることが必要**です。

【専願入試で合格した人へ】

- 「専願」で合格した人は、必ず入学することが条件となっています。辞退することはできませんので、期限までに入学手続きを済ませてください。**

【推薦入試・AO入試について】

- 1月以降も公募制推薦入試やAO入試を実施している大学・短大・専門学校があります。希望する人は各自で募集要項等を取り寄せ、詳細を確認してください。なお、一部に1月以降に指定校推薦を受け付けているところもあります。詳細は進路支援部までお問い合わせください。
- すでに大学・短大・専門学校に合格した人のうち、入学前の課題等が課されている場合があります。必ず決められた期日までに課題を仕上げるようにしてください。

就職について

【学校紹介で就職を希望する人へ】

- 内定まで、ねばり強く就職活動が続けることが大切です。求人票をこまめにチェックして、希望先があればホームルーム担任または進路担当者まで申し出てください。
- 応募書類（履歴書・調査書・紹介状）は学校から郵送します。**応募先が決まったら、調査書を申し込み、履歴書（指定のもの）を作成してください。面接練習を希望する人は、ホームルーム担任まで申し出てください。
- 面接が終わったら、すぐに「就職受験報告書」をホームルーム担任または進路担当者に提出してください。**不適切な違反質問があった場合、学校やハローワークが対応することになります。不適切な違反質問とは、例えば保護者の職業や家庭状況、支持する政党、男性や女性に限定しての質問などで、本人の意欲や能力、適性とは関係のない質問です。

【第2回合同求人説明会について】

- 下記の要領で「**第2回合同求人説明会**」が開催されます。就職希望の卒業予定の皆さんはぜひ活用してください。**申し込みは1階職員室カウンターで受付けています。**（特別活動になります）

- | |
|--------------------------------|
| ◎ 日 時 : 2月5日(火) 12:00~16:00 |
| ◎ 場 所 : 難波御堂筋ホール7階 |
| ◎ 内 容 : 希望する事業所(参加約20社)の説明を聞く。 |

【縁故紹介や一般求人を見て就職を希望している卒業年次生へ】

- 家族や知り合い等の紹介（縁故紹介）で就職をする場合、または新聞やインターネット、雑誌の一般求人情報を見て応募する場合、各自がそれに応えられるように活動をすすめてください。
- 現在のアルバイトからそのまま正社員に採用というケースも見られます。多くの場合、学校からの書類は必要ありませんが、履歴書（市販のもの）は必要になります。

【大阪府立職業技術専門校（短期課程・普通課程）の生徒募集について】

- 短期課程のうち、芦原校、夕陽丘校の願書受付期間は2/6(水)までです。欠員があった場合は3/1(金)~3/11(月)に追加募集が行われます。
- 普通課程の願書受付期間は終了していますが、欠員があった場合は、北大阪校、東大阪校、南大阪校とも2/12(火)~3/11(月)に追加募集が行われます。
- 願書の提出は応募者の居住地を管轄するハローワークです。短期課程は授業料が無料です。詳細は進路支援部までお問い合わせください。

【大阪障がい者職業能力開発校等の生徒募集について】

- 知的障がいのある方を対象にした募集は終了していますが、身体障がいのある方を対象にした願書受付期間が1/28(月)までと迫っています。また、発達障がい、精神障がいのある方を対象にした願書受付期間は1/28(月)～2/25(月)です。
- 応募者は、該当校でのガイダンス、入校相談、見学に参加した後、居住地を管轄するハローワークで職業相談の上、願書をハローワークに提出してください。詳細は進路支援部までお問い合わせください。

【近畿職業能力開発大学校等の生徒募集について】

- 各校とも願書締切が近づいています。応募期間は1/25(金)までです。詳細は進路支援部までお問い合わせください。



生徒支援からのお知らせ

先月号でもお知らせしたとおり、スクーリング終了後から新年度がスタートするまでは自習室・スポーツヤードを含めた学校施設の利用はできません。

特別な用事がない限り、生徒のみなさんは来校しないでください。

- 単位認定テスト（「筆記式テスト」）や「総合的な学習の時間B」を登録している人は、該当する日に出席するのを忘れないようにしましょう。「課題式テスト」の提出など、来校すべき日程などは「学校通信」の予定表(P.3)をよく見ておいてください。
- 進路相談など相談がある場合は、担任が不在の場合がありますので、必ず事前に担任に連絡をとってから来校してください。
- 証明書発行などで事務室に用事がある人は、事務取り扱い可能な日時（平日 9:30～17:00）に来校するようにしてください。
- サークル活動をする人は、事前の活動計画に従ってください。

スクーリングの日程がほぼ終了し、レポートの提出も終わって単位認定テストを除けば一番ほっとする時期だと思いますが、別の意味でこの時期は重要な意味をもっています。今後の進路やこれからの高校生活をどう過ごそうかと考えをめぐらす時期でもあります。リラックスすることも大切ですが、新年度に向けて自分自身を見つめなおし今後の自分について、もう一度考えてみましょう。

また、休暇期間中であっても、来校するときは学校の規則を守る必要があります。「ちょっとぐらいはいいだろう」とルーズにならないように気をつけてください。

賞罰規定

「学校生活上の決まり」が守られない場合は以下の順に沿って、保護者同伴の上での厳重注意やより強い処分を行います。

すでに注意を受けている人は特に注意してください

①担任注意 → ②担任注意 → ③保護者・本人呼び出し → ④誓約書提出 → ⑤退学処分

(保護者連絡)

※①の「担任注意」を受けている人は、その後の宿泊を伴う講座は登録できません。

※②の「担任注意」（保護者連絡）を受けた人は大学・短大・専門学校の指定校推薦を受けることはできません。

※④の「誓約書提出」では、本人・保護者を呼び出しのうえ必要な書面に署名をしてもらいます。

◆保健室からのお知らせ

【法律で禁止されている薬物・ドラッグについて】

ニュース番組などで一度は聞いたことがあるとは思いますが、絶対に知っておいて欲しいことです。再度、確認してください。保健室にも簡単な冊子を置いています。

○薬物とは？

- ・持っているだけでも犯罪。
- ・一回の乱用で死に至ることもある。
- ・乱用すると、身体（細胞や骨など）と精神が壊されていく。
- ・依存性が強く、意志があってもやめられなくなる。

○薬物乱用とは？

- ・医薬品を本来の目的から逸脱した用法や容量、あるいは目的のもとに使用すること。
- ・医療目的にない薬物を不正に使用すること。

○日本の薬物に関する法律

- ・大麻取締法
- ・毒物および劇物取締法
- ・覚せい剤取締法
- ・麻薬および向精神薬取締法

【麻しん（はしか）の予防接種を受けましょう！】

- ・対象者：1994年4月2日～1995年4月1日生まれ（高校3年生に相当する年齢）の人。
 - ・期間：2013年3月31日まで。
 - ・費用：無料または、一部負担で受けられます（対象者以外の接種には、1～2万円程度）。
- ※予防接種の受け方、費用等については、お住まいの市区町村にお尋ねください。

◆カウンセリングスペースからのお知らせ

《カウンセリング》

*開室時間と担当者

月曜日：川口彰範さん 13：30 ～ 16：30

水曜日：西村博子さん 13：30 ～ 16：30

金曜日：道嶋公子さん 13：30 ～ 16：30

※後期スクーリング期間中の開室は終了しました。

※単位認定テスト（筆記式）期間中、2月6日（水）、2月8日（金）に開室します。

※保護者の方もご利用いただけます。お問い合わせ、ご予約は保健室（後藤）までご連絡ください。

◆フィジカルサポートスペースからのお知らせ

《開催日調査》

フィジカルサポートスペースは、怪我や病後のリハビリ、体のゆがみや姿勢、ダイエット、または各種スポーツの競技力のアップ、筋力・持久力・調整力の改善から、スポーツ・医療系に関する進路相談まで、幅広い範囲についてサポートします。初めての人も大歓迎です。

スクーリング期間中は、都合の良い日時にマンツーマンで参加することができましたが、初回参加の人以外はグループ指導として開催します。2月～4月のスクーリングの無い期間は、週に1回事前に日程を決定して開催します。現在決定しているのは、下記の2回です。

第1回 第1週 2月1日(金) 午後2時～午後4時

第2回 第2週 2月8日(金) 午後2時～午後4時

- ※ 2月第3週以降で参加希望の人は、2月5日(火)～8日(金)のテスト期間中に、担当者内山まで希望日時を連絡ください。それぞれの希望日時を調整のうえ、2月12日(火)までに決定します。
- ※ 2月第3週以後の予定は、2月12日(火)以降に電話にてお問い合わせください。
- ※ 2月第1週 2月1日(金)、第2週 2月8日(金)に参加希望の人は、事前に学校へ電話でご予約ください。
- ※ いずれも、途中参加、途中退場は自由です。
- ※ 初めて参加をする人は、運動しやすい服装と上履きを持参してください。
- ※ 参加費は無料です。



こん げつ の せい く 句



ひかり こ あゆ
「光の子として歩みなさい。」

しんと てがみ しょう せつ
(エフェソの信徒への手紙 5章8節)

わたし せいかつ しゃかい じ じ こくこく めん はげ
私たちが生活しているこの社会は、時々刻々と、さまざまな面で激しく
へんか わたし せいかつ かいてき へんか あいびーえすさいぼう
変化しています。私たちの生活がより快適になるような変化や、iPS細胞
かつようけんきゅう きぼう へんか かんげい
の活用研究のように希望をもたらすような変化は歓迎されるでしょう。しか
しその激しい、いや「激しすぎる変化」は歓迎されないことがあります。時と
はげ はげ へんか かんげい とき
して私たちの心に暗闇を生じさせてしまうことすらあり、仮に私たちが
わたし こころ くらやみ しょう かり わたし
意図していなくても、です。しかしそのような「時」を生きる私たちのこと
いと
を「光の子」と呼んで下さる方がいます。なぜ「光の子」と呼んで下さる
ひかり こ よ くだ かた ひかり こ よ くだ
のでしょうか。それは主イエス・キリストの「いのちの光」に照らされて私
たちは、いっぽいっぽ あゆ すす わたし たい
は、一歩一歩、歩を進めていくからです。あくまでも私たちに對して
ひかり こ
「光の子になりなさい」ではなく、「すでに光の子だ」と言っているのだ
ひかり くらやみ なか かがや ねん あゆ ひとり
す。「光は暗闇の中でこそ輝く」ように、この2013年の歩みも、「一人
ひとりのいのちが かがや あゆ ねが
ひとりのいのちが輝く」歩みとなるように願っています。



にほんきりすときょうだんはん だ ごうきょうかい かわまた しげるぼくし
(日本基督教団吐田郷教会 川俣 茂 牧師より)

C A R I N G
R E S P E C T **Y M** **H O N E S T Y**
C A
R E S P O N S I B I L I T Y